

**令和3年度進捗評価シート(提出案)**  
**伊賀市歴史的風致維持向上計画(平成28年5月19日認定)**  
 (最終変更令和3年3月25日)

**口進捗評価シート(様式1)**

①組織体制(様式1-1)	
1 「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」、「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」の設置	.....1~4
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)	
1 伊賀市の景観計画との連携	.....5
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)	
1 史跡上野城跡保存整備事業	.....6
2 史跡旧崇広堂保存整備事業	.....7
3 俳聖殿等消防施設整備事業	.....8
4 春日神社拝殿解体修理事業	.....9
5 登録有形文化財建造物美観向上事業	.....10
6 ヘリテージマネージャー活動支援事業	.....11~12
7 伊賀流空き家バンク事業	.....13
8 松生家活用事業	.....14
9 まち巡り拠点施設整備事業(成瀬平馬家長屋門活用事業)	.....15
10 修景助成事業	.....16
11 芭蕉翁生家施設改修整備事業	.....17
12 古民家等再生活用事業	.....18
13 ポケットパーク整備事業	.....19
14 道路美装化事業(上野城下町区域)	.....20
15 上野公園園路整備事業	.....21
16 道路美装化による歩行者空間整備事業(島ヶ原区域)	.....22
17 宿場町景観保存整備事業(島ヶ原区域)	.....23
18 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(保存事業)	.....24
19 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(活用事業)	.....25
20 大村神社例大祭 民俗文化財伝承・活用等事業	.....26
21 初瀬街道まつりイベント支援事業	.....27
22 文化財説明看板設置事業	.....28
23 宿場・街道案内板等設置整備事業	.....29
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財調査の調査・研究及び条例に基づく指定の推進	.....30~31
2 文化財の保護事業の推進	.....32
3 文化財の保存・活用の普及・啓発	.....33
4 埋蔵文化財の保護	.....34
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	
令和3年4月~令和4年3月	.....35
⑥その他(効果等)(様式1-6)	
1 歴史まちづくりの効果	.....36~37
口法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	.....38

評価軸①-1  
組織体制

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」、「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」、「伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内会議」の設置		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	・「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」:伊賀市歴史的風致維持向上計画の作成及び変更に関する協議ならびに計画の円滑な実施に係る連絡調整を行い、歴史的風致の維持又は向上に資する取り組みや、計画の推進状況の報告・評価に関すること等を所掌するため、歴史まちづくり法第11条に基づく「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」を平成26年(2014)11月1日に設置した。 ・「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」:本計画の策定に向けて、必要な事項を検討し、計画の策定及び計画による実施事業を一体的かつ円滑に推進することを目的に、平成26年9月1日に「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」を設置し、庁内の連絡調整、計画の進行管理、計画の変更など本計画による事業の推進に必要な調整を行った。  ・「伊賀市歴史的風致維持向上推進庁内会議」:本計画の推進体制については、まちづくり部局である建設部・産業振興部と、文化財の保護部局である教育委員会を計画推進の事務局とし、庁内の関係各課で組織される。計画推進のための庁内の連絡・調整の組織として位置づけた。また、国・県の関係機関との必要な協議を行い、相談や適切な支援を得る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」を平成26年に設置し、平成28年の認定後もこの組織体制を維持している。平成28年度は、計画変更(第1回)を申請し、認定を受けた。		
平成29年度:	当初計画した事業を進めたが、新規事業の検討等に着手できなかったため、伊賀市歴史的風致維持向上協議会を開催することができなかったが、次年度以降は、新規事業の検討に着手し、計画の改訂について取り組みたい。		
平成30年度:	第7回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、第1回伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議、第8回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、組織改編により関係部局は25課となった。		
令和元年度:	第9回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、第2回伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議、第10回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、組織改編により24課1室となった。		
令和2年度:	第11回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、第3回伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議開催、第12回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、『中間評価(暫定版)』審議・パブリックコメント実施、組織は24課1室である。		
令和3年度:	第13回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議開催(第4回)、第14回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、組織は24課1室。		

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	進捗状況の報告及び新規事業の検討にかかる「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」、「伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議」について、定期的な開催を行う。

状況を示す写真や資料等

「伊賀市歴史的風致維持向上推進庁内検討会議」の推移	
計画認定時(平成28年度) 総務部 総務課 企画振興部 総合政策課 文化交流課 財務部 財務課 産業振興部 農林振興課 農村整備課 商工労働課 観光戦略課 中心市街地推進課 建設部 建設1課 建設2課 都市計画課 下水道課 建築住宅課 公共基盤推進課	平成28年度  平成28年5月19日 伊賀市歴史的風致維持向上計画認定  平成28年5月20日 伊賀市議会議員全員協議会で計画認定を報告  平成28年9月7日 島ヶ原地区まちづくり協議会へ計画内容説明  平成28年10月18日 第4回中部歴まちサミット参加  平成29年3月22日 第6回伊賀市歴史的風致維持向上協議会  平成29年3月31日 平成28年度計画変更認定

平成29年度  
総務部  
総務課  
企画振興部  
総合政策課  
文化交流課  
財務部  
財務課  
産業振興部  
農林振興課  
農村整備課  
商工労働課  
観光戦略課  
中心市街地推進課  
公共基盤推進課

建設部  
建設1課  
建設2課  
都市計画課  
建築住宅課  
伊賀市消防本部  
消防総務課  
上下水道部  
水道総務課  
伊賀支所  
伊賀支所振興課

阿山支所  
阿山支所振興課  
大山田支所  
大山田支所振興課  
島ヶ原支所  
島ヶ原支所振興課  
青山支所  
青山支所振興課  
教育委員会事務局  
文化財課

平成29年度  
平成29年10月18・19日  
第5回中部歴まちサミット参加  
  
平成29年11月30日  
上野城下町区域における  
地元との意見交換  
  
平成30年2月20日  
庁内ワーキンググループ会議

平成30年度  
総務部  
総務課  
企画振興部  
総合政策課  
文化交流課  
財務部  
財務課  
人権生活環境部  
市民生活課  
産業振興部  
農林振興課  
農村整備課  
商工労働課  
観光戦略課  
中心市街地推進課

建設部  
都市計画課  
道路河川課  
企画管理課  
企業用地整備  
課  
建築課  
住宅課  
伊賀市消防本部  
消防総務課  
上下水道部  
水道工務課  
下水道課

伊賀支所  
伊賀支所振興課  
阿山支所  
阿山支所振興課  
大山田支所  
大山田支所振興課  
島ヶ原支所  
島ヶ原支所振興課  
青山支所  
青山支所振興課  
教育委員会事務局  
文化財課

平成30年度  
平成30年4月25日  
国土交通省中部地方整備局「歴まち現地視察」  
  
平成30年5月25日  
第7回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催  
  
平成30年10月16・17日  
第6回中部歴まちサミット参加  
  
平成31年1月23日  
第1回伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議  
  
平成31年2月19日  
第8回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催  
  
平成31年3月29日  
平成30年度計画変更認定

令和元年度  
 総務部  
 総務課  
 企画振興部  
 総合政策課  
 文化交流課  
 財務部  
 財務課  
 人権生活環境部  
 市民生活課  
 空き家対策室  
 産業振興部  
 農林振興課  
 農村整備課  
 商工労働課  
 観光戦略課  
 中心市街地推進課  
 建設部  
 都市計画課  
 道路河川課  
 企画管理課  
 企業用地整備課  
 建築課  
 住宅課  
 伊賀市消防本部  
 消防総務課

上下水道部  
 水道工務課  
 下水道課  
 伊賀支所  
 伊賀支所振興課  
 阿山支所  
 阿山支所振興課  
 大山田支所  
 大山田支所振興課  
 島ヶ原支所  
 島ヶ原支所振興課  
 青山支所  
 青山支所振興課  
 教育委員会事務局  
 文化財課

令和元年度

令和元年5月23日  
 第9回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催

令和元年5月31日  
 平成30年度進捗管理シート提出

令和元年10月30・31日  
 第7回中部歴史まちづくりサミット(美濃市)

令和元年11月25日  
 第2回伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議

令和元年12月24日  
 第10回伊賀市歴史的風致維持向上協議会

令和2年 3月24日  
 令和元年度計画変更認定

令和2年度  
 企画振興部  
 総合政策課  
 文化交流課  
 財務部  
 財務課  
 人権生活環境部  
 市民生活課  
 空き家対策室  
 産業振興部  
 農林振興課  
 農村整備課  
 商工労働課  
 観光戦略課  
 中心市街地推進課  
 建設部  
 都市計画課  
 道路河川課  
 企画管理課  
 企業用地整備課  
 建築課  
 住宅課  
 伊賀市消防本部  
 消防総務課

上下水道部  
 水道工務課  
 下水道課  
 伊賀支所  
 伊賀支所振興課  
 阿山支所  
 阿山支所振興課  
 大山田支所  
 大山田支所振興課  
 島ヶ原支所  
 島ヶ原支所振興課  
 青山支所  
 青山支所振興課  
 教育委員会事務局  
 文化財課

令和2年度

令和2年6月1日  
 第11回伊賀市歴史的風致維持向上協議会

令和2年6月26日  
 令和元年度進捗管理シート提出

令和2年11月26日  
 第3回伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議

令和2年11月30日  
 中部歴史まち認定都市連携事業検討会(第2回)(ウェブ会議)

令和3年1月20日  
 第12回伊賀市歴史的風致維持向上協議会

令和3年2月26日  
 令和2年度計画変更提出

令和3年3月15日  
 令和2年度計画変更承認

令和3年3月29日  
 『中間評価(暫定版)』パブリックコメント(4月30日まで)

令和3年度  
企画振興部  
総合政策課  
文化交流課  
財務部  
財務課  
人権生活環境部  
市民生活課  
空き家対策室  
産業振興部  
農林振興課  
農村整備課  
商工労働課  
観光戦略課  
中心市街地推進課  
建設部  
都市計画課  
道路河川課  
企画管理課  
企業用地整備課  
建築課  
住宅課  
伊賀市消防本部  
消防総務課

上下水道部  
水道工務課  
下水道課  
伊賀支所  
伊賀支所振興課  
阿山支所  
阿山支所振興課  
大山田支所  
大山田支所振興課  
島ヶ原支所  
島ヶ原支所振興課  
青山支所  
青山支所振興課  
教育委員会事務局  
文化財課

令和3年度

令和3年5月14日 第13回伊賀市歴史的風致維持向上協議会  
令和3年6月10日 中間評価シート提出  
令和3年6月22日 中部歴まち認定都市連携事業検討会(第1回)(ウェブ会議)  
令和3年8月10日 令和2年度進捗評価シート提出  
令和3年9月9日 中部歴まち認定都市連携事業検討会(第2回)(ウェブ会議)  
(延期)  
令和3年10月21日 地域協議  
令和3年11月16日 伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議(第4回)  
令和3年11月25日 中部歴まち認定都市連携事業検討会(第2回)(ウェブ会議)  
令和3年11月26日 国土交通省歴まち認定都市担当者会議(ウェブ会議)  
令和4年1月21日 第14回伊賀市歴史的風致維持向上協議会  
令和4年3月25日 令和3年度計画変更認定

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
伊賀市の景観計画との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	伊賀市における良好な景観形成に関する施策として、都市マスタープランや景観計画、伊賀市の適正な土地利用に関する条例及び立地適正化計画等に基づいた市の政策、三重県屋外広告物条例がある。これらの施策と連携し、良好な景観形成の面から重点区域の歴史的風致の維持及び向上を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	島ヶ原区域及び阿保区域の重点区域指定と景観計画を説明。		
平成29年度:	島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議、景観審議会開催。		
平成30年度:	島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議、市街地重点区域の協議組織の再編。		
令和元年度:	景観アドバイザー会議(令和元年10月1日)、景観審議会(令和2年3月2日)の開催。		
令和2年度:	島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議、景観審議会開催。		
令和3年度:	景観アドバイザー会議(令和3年6月8日)、景観審議会(令和3年6月29日,11月25日,3月2日)の開催。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	本計画と市の各種計画との整合性を図り、重点区域の歴史的風致の向上を図る。島ヶ原区域と阿保区域の景観保全のための重点区域指定に向けた協議を継続する。		
状況を示す写真や資料等			
平成28年度 ○島ヶ原区域の重点区域指定及び景観計画説明  ○阿保区域の重点区域指定及び景観計画説明 平成29年度 ○島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議  ○景観審議会	平成30年度 ○島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議  令和元年度 ○景観アドバイザー会議 ○景観審議会	令和2年度 ○島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議  ○景観審議会  令和3年度 ○景観アドバイザー会議 ○景観審議会	
 <p>令和元年度 景観審議会(現地研修)</p>	 <p>令和元年度 景観審議会</p>	 <p>令和2年度 景観審議会</p>	 <p>令和3年度 景観審議会</p>

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
史跡上野城跡保存整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成14年度～平成28年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)		
計画に記載している内容	伊賀市の観光の中心である上野公園において、史跡上野城跡保存整備基本計画(平成10年3月策定)に基づき、かつて筒井本丸や城代屋敷のあった「筒井本丸ゾーン」の整備を行う。石垣の修復や城代屋敷建物の遺構・建物跡の平面表示、説明看板等施設の整備工事を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	史跡上野城跡城代屋敷跡整備工事・サイン設置工事。城代屋敷の説明と誘導を意識した案内看板を設置。		
平成29年度:	事業完了。平成29年12月2日、整備完了説明会を開催。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	計画通り事業を完了した。		

状況を示す写真や資料等

平成28年度



城代屋敷 遺構表示



城代屋敷 遺構表示



整備完了説明会の様子



整備完了説明会の様子

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成28年度 現在の状況
史跡旧崇広堂保存整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成18年度～平成28年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)

計画に記載して 旧崇広堂の中土塀・西土塀・南土塀・東土塀の保存修理工事を中心とする整備を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度: 史跡の環境整備として建物土壁補修や便益施設改修、庭園の樹木の剪定と伐採を行ない、修理報告書を作成。

平成29年度: 事業完了。平成29年12月2日、整備完了説明会を開催。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	計画通り事業を完了した。
--	--------------

状況を示す写真や資料等

平成28年度



北控所や渡廊下の土壁修理後



整備完了説明会の様子



樹木の伐採や剪定後

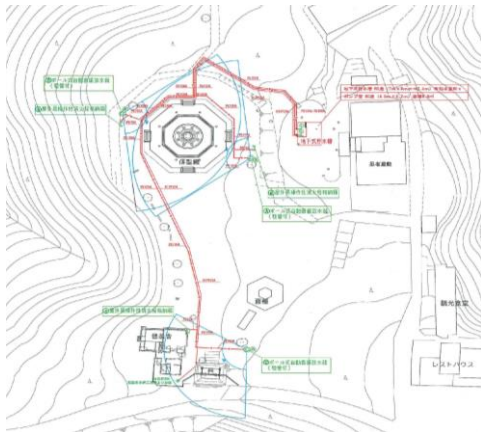


評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成29年度
		項目	現在の状況
俳聖殿等消防施設整備事業			<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成27年度～平成28年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)		
計画に記載している内容	重要文化財(建造物)である俳聖殿等を火災から守るため、消火設備(貯水槽、ポンプ室、消化ポンプ等)、警備設備(炎検知器取付等)、防犯設備(防犯カメラ取付等)、避雷設備(避雷針等)を設置。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成27年度:	避雷針の設置と消火設備のうち貯水槽、ポンプ室の設置及び埋設配管の施工を実施。		
平成28年度:	消火設備のうち消火ポンプと放水銃、炎検知器、防犯カメラ及び自火報受信機の取り付け等を実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	計画通り設置を完了した。		

状況を示す写真や資料等



平成28年度事業















俳聖殿での一斉放水状況

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
春日神社拝殿解体修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度～令和4年度		
支援事業名	文化財保護事業補助金(県指定文化財等補助事業)		
計画に記載している内容	過去の修理履歴から解体修理が行われて三百年余りが経過し、建物の軸部が不安定な状況にある春日神社拝殿の解体修理を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
室町時代(15世紀以前)に建てられた春日神社拝殿は、不同沈下や腐食といった経年劣化が進行しているため保存修理事業を実施している。			
平成28年度:	修理事業の実施設計を策定し、拝殿にあった絵馬の輸送や工事に支障となる構造物を移動した。また、拝殿の文化的価値を学習する講演会を2回開催した。		
平成29年度:	解体工事に着手し、一般建築資材等を購入。現場説明会を1回開催(135名参加)。		
平成30年度:	解体工事を完了し、地盤調査を実施し、耐震補強等を検討した。部材補修や主要部材を購入。第1回公開講座開催(82名参加)		
令和元年度:	建築部材調査を進め、専門家の指導助言を受けて部材補修を実施した。壬生野小学校「春日神社について」授業。第2回公開講座開催(12/14:55名参加)、「事業だより かすが4号」発行。保存修理の進捗を図り、文化財保護を周知した。		
令和2年度:	年度前半は解体部材の補修、年度後半は基礎補修、組み立て工事、耐震補強金具の取り付けを実施した。第3回公開講座は新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期、「事業だより かすが第5号・第6号」発行。文化財の保存修理の進捗を図り、文化財保護の周知を行なった。		
令和3年度:	銅板屋根や漆喰壁の復旧工事。第3回公開講座「伊賀の宮座行事」及び現場見学を開催(7月16日・57名参加)、事業だより かすが第7号」発行。月1回の工程会議、第7回指導委員会を開催し、保存修理の進捗を図り、文化財保護の周知を行なった。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	県内最古級の春日神社拝殿を適切に解体修理するため、令和4年度完了を目標に事業を進めている。		

状況を示す写真や資料等

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
			
解体工事前の拝殿	解体工事着手・素屋根	解体工事の様子	指導委員会の様子
			
解体工事前の絵馬搬送	解体工事の様子	解体工事後	補修部材の購入
令和2年度		令和3年度	
			
柱建て方	化粧隅木取付	銅板葺き屋根修理	拝殿内の様子

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度 **令和3年度**

項目 現在の状況

登録有形文化財建造物美観向上事業  
 実施済  
 実施中  
 未着手

事業期間 **令和3年度～令和7年度**

支援事業名 **文化観光充実のための国指定等文化財磨き上げ事業**

計画に記載している内容 **屋根や外壁の美観向上事業**

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和3年度: **屋根塗装、外壁の洗浄・撥水塗装完了。庇取り替え完了。**

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない **上野城下町区域に所在する国登録有形文化財上野文化センターの外観が向上した。**

状況を示す写真や資料等

令和3年度



工事着手前



工事完了後

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
ヘリテージマネージャー活動支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成29年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	ヘリテージマネージャーを養成し、登録有形文化財建造物の登録を推進する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	登録有形文化財候補(旧料理旅館九重本館・別館・門及び塀)の現地調査・整理。		
平成29年度:	3件(旧料理旅館九重本館・別館・門及び塀)の答申。		
平成30年度:	3件(旧料理旅館九重本館・別館・門及び塀)の登録。		
令和元年度:	4件の登録文化財候補の現地調査・測量・写真撮影を実施。1件の登録文化財申請。登録有形文化財(建造物)数が52件となった。歴史的建造物の保存が図られ、今後も文化財として活用が図られた。		
令和2年度:	大和街道と島ヶ原宿、初瀬街道と阿保宿の2つの重点区域及び伊賀焼にみる歴史的風致(阿山丸柱周辺)の区域において、歴史的建造物の調査・記録作業を実施した(3件)。		
令和3年度:	重点区域の上野城下町区域において、歴史的建造物の調査・記録作業を3件実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	ヘリテージマネージャー(地域歴史文化遺産保全活用推進員)養成のための文化財調査にかかり継続した調査活動が出来るよう予算確保に努める。ヘリテージマネージャー活動の周知を図り、新規加入を促進する。また、積極的に調査・記録作業を進め、歴史的建造物・町並みの保全に寄与する。		
状況を示す写真や資料等			

登録文化財 旧料理旅館九重本館・別館・門及び塀



本館門及び塀



本館 2階 広間



本館北棟



別館 竹の間外観



伊賀鉄道桑町跨線橋



伊賀鉄道小田第二暗渠



伊賀鉄道小田拱橋

令和元年度 現地調査・整理



伊賀鉄道上野市駅舎

令和2年度 旧本陣ほか



令和3年度 星家住宅ほか

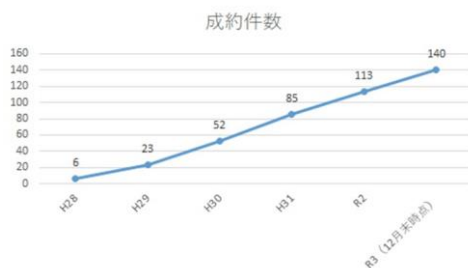
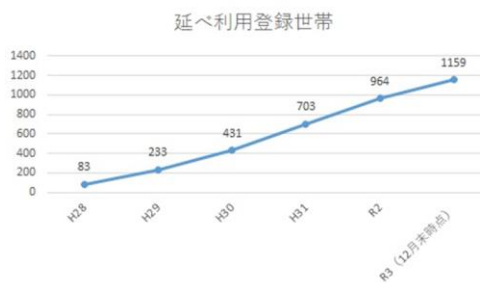
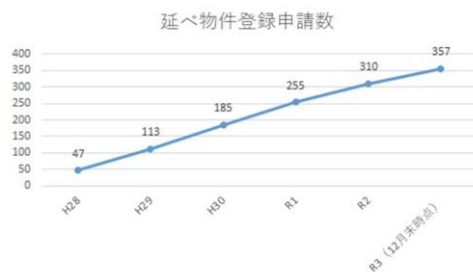


評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
伊賀流空き家バンク事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成27年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	市内の空き家情報をストックし、貸したい人、借りたい人、地域内の不動産業者等の連携により空き家の有効活用を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	購入(賃貸)希望者85世帯登録、物件登録数46件、物件成約数6世帯(19人)		
平成29年度:	購入(賃貸)希望者107世帯登録、物件登録数46件、物件成約数17世帯(43人)		
平成30年度:	購入(賃貸)希望者340世帯登録、物件登録数143件、物件成約数40世帯(98人)		
令和元年度:	購入(賃貸)希望者703世帯登録、物件登録数254件、物件成約数86世帯(212人) 利用者・物件登録、物件成約が増加し、空き家の有効活用が進んでいる。		
令和2年度:	購入(賃貸)希望者262世帯登録、物件登録数55件、物件成約数28世帯(うち上野城下町3件、島ヶ原2件、阿保0件)		
令和3年度:	購入(賃貸)希望者260世帯登録、物件登録数65件、物件成約数31世帯(うち上野城下町8件、島ヶ原2件、阿保1件)		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	利用者登録、物件登録共に当初の想定を大幅に上回り、郊外の空き家が減少傾向にある。		

状況を示す写真や資料等



評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
松生家活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成21年度～令和7年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	上野西町において町屋を活用して整備した「松生家」で、地場産品を活用した店内飲食、惣菜販売、物産販売などのテナントミックス事業を展開する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28～30年度:	施設には、1日平均100人の来店がある。主に地元の方から安心して食を提供する店として認知され利用されている。また、休日には観光客が来店し、地元食材を使用したお店として食事を楽しんだり、土産品を買い求めるなど賑わっている。また、多目的スペースでは地元の方の習字教室として利用されている。
令和元年度:	新規テナントにより、天ぷら屋、カフェ、土産販売、観光案内機能を備えた複合施設として令和元年10月18日にオープンした。観光客や地元の方の食事など憩いの場としての利用されている。
令和2年度:	「西町やかかん」としてカフェや土産販売、観光のちらしを置くなど、まち歩きや観光の案内、発信の場として利用されている。
令和3年度:	「西町やかかん」としてカフェや土産販売、観光のちらしを置くなど、まち歩きや観光の案内、発信の場として利用されている。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	年々、来店者が減少気味で、売上減少等の課題が生じていた。また、古い建物のため修繕にかかる費用が事業者の負担となっていた。旧テナントの「ハハトコ食堂」は平成31年4月30日に閉店。令和元年10月18日に「西町やかかん」として開業。

状況を示す写真や資料等

平成28・29・30年度の様子



外部の様子



内部の様子

令和元年度・令和2年度



外部の様子(新規テナントの出店)

令和3年度



まち歩き観光客の来店の様子

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和2年度
			現在の状況
まち巡り拠点施設整備事業(成瀬平馬家長屋門活用事業)			<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成24年度～令和2年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)(平成24年度～平成27年度)、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成29年度～令和2年度)		
計画に記載している内容	成瀬平馬家長屋門及び当該敷地を活用し、まち巡り拠点の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	平成29年3月に市の文化財指定となった。		
平成29年度:	平成29年5月に市指定文化財として保存修理するための設計見直し業務を発注し、同年9月末に完了した。6月、7月に3回に亘り成瀬平馬家長屋門保存改修検討委員会会議を開催し、保存修理の内容を検討した。		
平成30年度:	平成30年3月に改修工事の契約を締結した。その後一部建物を解体しながら調査を行った。		
令和元年度:	半解体工事により、床の不陸、柱の傾き、柱の傷み等の修理を行った。保存修理により上野城内に残る唯一の長屋門がよみがえり、周辺の景観向上につながることを期待されている。		
令和2年度:	令和2年6月末に保存修理工事が完成し、文化財としての価値を長く維持することが出来ると思われる。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	令和2年6月に改修工事が完成し、今後は、文化財としての活用を図る。		

状況を示す写真や資料等

成瀬平馬家長屋門

平成28年度 指定時



平成29年度 工事着手前



平成30年度 工事着手後



令和元年度 工事中



令和2年度 完成





歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
修景助成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度～令和3年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	重点風景地区で、景観形成基準に合致した、建築物、工作物の新築、改築、模様替えに対し助成を行う。また、「景観法」に基づく景観重要建造物及び「伊賀市ふるさと風景づくり条例」に基づく景観形成対象物について助成を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	景観形成対象物である土塀の修復等3件に対して1,167千円の助成を行った。		
平成29年度:	景観形成対象物である土蔵の修繕及び景観形成地区における新築等5件に対して4,703千円の助成を行った。		
平成30年度:	広報いが市で年2回助成事業の周知を図っている。平成30年度は助成の対象になる事業は無かった。		
令和元年度:	広報いが市で助成事業の周知を図っている。令和元年度は相談については4件あったものの条件に満たなかったため対象となる事業は無かった。		
令和2年度:	広報いが市で助成事業の周知を図っている。令和2年度は相談については4件のうち、1件は、助成に結びつく可能性があり、継続して協議を行っている。他の相談については、条件に満たなかったため対象となる事業は無かった。		
令和3年度:	相談件数4件。うち1件について助成対象として協議を進めていたが、事業者から申請取りやめの申し出があり、本年度について助成対象となる事業はなかった。		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		施主の修景への意識が希薄化しており、助成対象行為であっても、要件を満たさないため助成金を交付することが出来ていない現状である。住民団体であるうえのまち風景づくり協議会を活用し住民の良好な景観形成への意識形成を図っていく。また、助成制度のあり方についても併せて検討していく。	

状況を示す写真や資料等

平成28年度事業

景観形成対象物土塀の修復



修復前



修復後

平成29年度事業

景観形成地区建築物の修復



修復前



修復後

景観形成地区土蔵外壁の修理



修理前







修理後

評価軸③-10  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
芭蕉翁生家施設改修整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成30年度～令和3年度		
支援事業名	市単独事業・社会資本整備事業(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	老朽化により傾斜が著しい市指定史跡芭蕉翁生家の建物修理及び改修を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成30年度:	建物の損傷状況を調査した。また専門家から構成される指導委員会を開催し、修理の方針・方法について指導・助言を受けた。		
令和元年度:	改修方法等の検討を行うための基礎調査を終え、その結果に基づき指導委員会を開催し、具体的な改修方法等について検討した。設計業務を発注し、令和2年3月末に完了した。設計が完成し、工事に向けて事業の進捗が図られた。		
令和2年度:	工事着手後、文化財の痕跡調査を行いながら建物の半解体作業を令和2年度末までに完了した。		
令和3年度:	建物の傾斜を修正。基礎補強、柱や梁、土壁や瓦屋根の修理を実施。令和4年2月28日完成、令和4年4月1日供用開始。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	文化財としての利活用や構造補強の具体的な方法・工法について検討しながら令和3年度完成に向けて事業を進める。		

状況を示す写真や資料等

平成30年度	令和元年度	令和2年度
		
芭蕉翁生家	工事着手前	仮設置
令和3年度		
		
瓦屋根修理	完成写真	完成写真

評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
古民家等再生活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年度～令和7年度		
支援事業名	地域再生計画(地方創生拠点整備事業) 住宅市街地総合整備事業(空き家対策総合支援事業)		
計画に記載している内容	地域の特性を踏まえ、安心して暮らせる地域の実現を目指し、空家法に基づく措置を進め、活用可能な空き家を「地域資源」として活用するとの基本理念に基づき、上野城下町(中心市街地)において城下町に点在する空家を歴史的資源として捉え、活用していく古民家再生事業「伊賀上野城下町ホテル」事業を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和元年:	古民家等再生活用事業を実施するための指針を定め、主体的に開発を行う会社を民間が設立し、それに伴い市も10%出資を行い第1期開発に着手。地方創生拠点整備交付金を受け栄楽館施設整備改修工事に着手、令和2年3月に完成、住宅市街地総合整備事業により、民設民営で開発を進める旧広部邸及び旧福森邸の設計に着手		
令和2年度:	分散型ホテル「NIPPONIA HOTEL(ニッポニアホテル)伊賀上野城下町」として令和2年(2020)11月1日に全3棟のうち、2棟(「栄楽館」(国登録)・「旧廣部邸」)がオープンした。栄楽館はフロントやレストラン、3つの客室を備えた中心施設として「KANMURI(かんむり)」と命名。レストランでは伊賀牛や伊賀米など地元の食材を使ったランチ、ディナーが楽しめる。母屋と土蔵、倉庫を改修して3室を設けた旧廣部邸は、伝統工芸・伊賀組紐の代表的な組み方「高麗組」から「KOURAI(こうらい)」と名付けられた。開業以来、コロナ禍の影響を受けながらも高い客室稼働率で推移しており、今後も需要が見込まれることから、早期に第2期開発を進めていく予定である。		
令和3年度:	明治初期に建てられた、木造2階建ての元材木店を活用した「MITAKE棟」が5月にオープンした。屋根と天井の間にある「つし」を改装した寢室など材木店の特徴や趣を感じられる施設となっている。第1期事業は完了したため、今後は第2期の物件選定など協議を行っている。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	1棟については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い3密対策等により工事着手を次年度に繰越を行った。		

状況を示す写真や資料等

令和元年度



令和2年度



栄楽館(国登録)  
ホテル名「KANMURI(かんむり)」



蔵をリノベーション



旧廣部邸  
ホテル名「KOURAI(こうらい)」



旧福森邸  
ホテル名「MITAKE(みたけ)」

項目		評価対象年度	令和元年度
項目		現在の状況	
ポケットパーク整備事業			<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成28年度～令和元年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成28年度)、市単独事業(平成29年度～令和元年度)		
計画に記載している内容	重点区域内において歴史的な町並みに配慮したポケットパーク・広場の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	平成29年3月からポケットパークに隣接する県道改良工事開始。		
平成29年度:	県道改良工事は平成29年9月末完了。ポケットパーク内にトイレや授乳室を含む施設の設置を行うことから、地元自治会等への説明、設計業者の選定に時間を要していたが、平成30年2月に設計業務を発注した。		
平成30年度:	設計業務が平成30年9月末に完了。設計内容や今後の施設管理方針について自治協議会等への説明を行った。		
令和元年度:	令和元年5月に工事に着手し、令和2年3月に完成した。来街者や住民の利便性が向上し、町の魅力が増進した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	令和2年3月に完成し供用を開始した。地域と連携して活用を図る。		

状況を示す写真や資料等

平成28年度



県道改良工事前のポケットパーク予定地

平成29年度



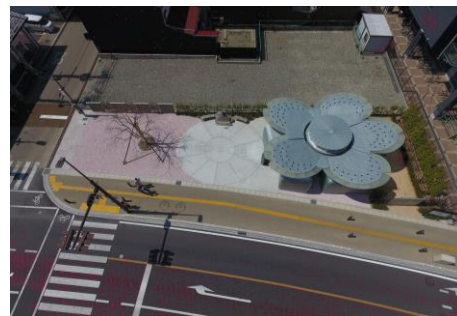
県道改良工事完了後のポケットパーク予定地

平成30年度



ポケットパーク設計パース図

令和元年度



完成後のポケットパーク

評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
道路美装化事業(上野城下町区域)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成20年度～令和3年度
支援事業名	街なみ環境整備事業費補助金(平成20年度～平成22年度)、社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)(平成23年度～平成27年度)、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成28年度～令和3年度)

計画に記載している内容	上野天神祭におけるだんじり及び鬼行列の巡行路線を中心に、道路の脱色アスファルト舗装及び側溝改修を行う。
-------------	---

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度:	平成28年8月～平成29年1月に市道愛宕町恵美須町線延260mの道路美装化工事を行った。
平成29年度:	平成28年12月～平成29年7月に市道農人町八幡町線延250mの道路美装化工事を行った。
平成30年度:	平成30年7月～平成30年11月に市道丸之内久米線延100mの道路美装化工事を行った。
令和元年度:	令和元年8月～令和3年2月に市道農人町八幡町線(北側部分)延220mの道路美装化工事を行った。舗装と側溝の改修により城下町の景観が向上した。
令和2年度:	令和2年7月～令和3年2月に市道農人町八幡町線未舗装区間延227mの道路美装化工事を行った。
令和3年度:	令和3年7月～12月に市道小田西明寺線延120m、令和3年11月～令和4年2月に市道愛宕神社線延100mの美装化工事を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	令和3年度で街なみ環境整備事業として予定していた全ての道路美装化工事が完了し、だんじりの映える街なみ、歩いて周りたくなる街なみの形成に寄与した。 今後はまちなか回遊性の向上に向け他事業と連携した取り組みを進めていく。

状況を示す写真や資料等

<p>平成28年度</p>  <p>市道農人町八幡町線(施工後)</p>	<p>平成28年度～29年度</p>  <p>市道愛宕町恵美須町線(施工後)</p>	<p>平成30年度</p>  <p>市道丸之内久米線(施工後)</p>	
<p>令和元年度</p>  <p>市道農人町八幡町線(施工後)</p>	<p>令和2年度</p>  <p>市道農人町八幡町線(施工後)</p>	<p>令和3年度</p>  <p>市道小田西明寺線(施工後)</p>	 <p>市道愛宕神社線(施工後)</p>

評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
上野公園園路整備事業	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	令和3年度
------	-------

支援事業名	市単独事業
-------	-------

計画に記載している内容	上野公園(国史跡上野城跡と重複)内において、全ての人が歩きやすい園路整備のため、景観に配慮した洗い出しコンクリートや御影石を用い舗装を行う。
-------------	--

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和3年度: 上野公園内の園路整備(延長425m)を完了した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	園において史跡上野城跡の景観に配慮した園路整備を実施することにより、史跡としての景観が保たれ、公園あるいは城跡の利活用向上に寄与した。
--	---

状況を示す写真や資料等



工事着手前



工事施工後



工事着手前



工事施工後

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
道路美装化による歩行者空間整備事業(島ヶ原区域)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成29年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	重点区域において周遊する歩道整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成29年度は、島ヶ原地域まちづくり協議会による島ヶ原駅から観菩提寺にいたる路線の清掃活動が行われ、景観保全に努めた。平成30年度は地域との協議を実施した。令和元年度は、観菩提寺周辺をめぐる、歴史的資産の掘り起こしを行なったが、事業化には至っていない。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	整備区域等については、島ヶ原地域まちづくり協議会と協議をすすめ、具体的な計画や事業について検討する必要がある。事業の具体化が図れない現状であることから地域と事業の必要性について再協議する必要がある。		
状況を示す写真や資料等			



島ヶ原宿から観菩提寺へ



観菩提寺から島ヶ原へ(薬師堂付近)

評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
宿場町景観保存整備事業(島ヶ原区域)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成29年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	宿場町周辺において側溝整備及びカラー舗装整備を行う。		

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

島ヶ原まちづくり協議会により、島ヶ原宿本陣を拠点とした自主事業「竹あかりのうたげ」が実施されている。宿場町の景観整備を行うことにより、歴史的風致のより一層の向上を図りたいと考えており、地元との協議を続け、具体的な事業化を図りたい。令和元年度は、大和街道の歴史的建造物の調査を実施した。令和2年度も引き続き、歴史的風致形成建造物の指定候補の発掘を行なった。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	島ヶ原宿本陣付近は、宿場町の風情を残しているため、ここを拠点とした整備について地元と協議を進め、整備内容を検討する必要がある。さらに歴史的風致形成建造物の指定候補について現地調査を進めるとともに、宿場町の景観向上に寄与する事業の予算確保が課題である。 <b>事業の具体化が図られない現状であることから地域と事業の必要性について再協議する必要がある。</b>

状況を示す写真や資料等



大和街道を進む子ども神輿



獅子舞の様子



大和街道(本陣跡付近)



評価軸③-15

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	

上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(保存事業)	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
----------------------------------	---

事業期間	平成15年度～令和7年度
------	--------------

支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)
-------	---------------------------

計画に記載している内容	必要に応じて学識経験者等の指導・助言を得ながら、重要無形民俗文化財上野天神祭のダンジリ行事に使用する用具等の修理、復元新調等を実施する。
-------------	--

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度: 西町雪洞30基の復元新調と徳居町太鼓台の修理を行った。

平成29年度: 魚町楼車に懸かる御簾1枚の新調と鍛冶町楼車の解体修理を行っている。鍛冶町楼車の修理は平成30年8月完了。

平成30年度: 鍛冶町楼車解体修理が終了し、東町楼車の車輪修理を進めている。

令和元年度: 東町楼車の車輪修理が完了し、福居町の幕新調に着手した。

令和2年度: 福居町楼車前水引幕復元新調を実施している。

令和3年度: 福居町楼車前水引幕復元新調を実施し、今年度完成。幕監修会議や審議会を開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	復元新調や修理には費用が嵩むことが課題であり、所有者や上野文化美術保存会等が中心となって適切に補助事業を実施しながら文化財の保存と継承を図っていきたい。
--	--

状況を示す写真や資料等

平成28年度  
徳居町太鼓台



西町楼車雪洞



平成30年度～令和元年度 平成29年度



東町楼車



魚町楼車御簾

平成29年度～30年度



鍛冶町楼車

令和2年度

福居町楼車前水引幕(製作中)



福居町幕監修会議

令和3年度



福居町幕監修会議



福居町楼車前水引幕復元新調完成

評価軸③-16

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(活用事業)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成15年度～令和7年度		
支援事業名	地域総合文化財総合活性化事業(平成27年度～)		
計画に記載している内容	小学生を対象にふるさと学習会を開催し、上野天神祭の歴史を学んだり、お囃子を体験したりする。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	だんじり会館での出前講座。お囃子体験会実施。囃子体験会は28年度は向島町が講師で11人の参加があった。		
平成29年度:	だんじり会館での出前講座、お囃子体験会実施。囃子体験会は西町が講師で6人の参加があった。		
平成30年度:	親子で歩こう！着物を体験しよう！城下町2018の開催。中町楼車でのお囃子体験会実施。12名の参加者があった。		
令和元年度:	上野南中学校お囃子体験(6/25:23名参加)、お囃子体験(10/13:6名参加、2/23:18名参加)、親子で歩こう！天神祭2019(10/19:28名参加)、久米小学校お囃子体験(10/29:29名参加)、上野西小天神祭総合学習(2/12:95名参加)		
令和2年度:	親子で歩こう！天神祭2020(10月24日:14名参加)、上野西小天神祭総合学習(2月16日:100名参加)		
令和3年度:	親子で歩こう！天神祭2021(10月23日:17名参加)、お囃子体験(2月27日)を予定。三重県立上野高等学校地域未来フィールドワーク(聞き取り10月20日、ポスターセッション12月8日)		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	地域の協力を得て実施している。伝統が継承されるよう参加人数の増加を目指したい。		

状況を示す写真や資料等

平成28年度



お囃子体験の様子

平成30年度



お囃子体験の様子

令和元年度



お囃子体験の様子

平成29年度



お囃子体験の様子

平成30年度



親子で歩こう！着物を体験しよう！城下町2018の様子

令和元年度



お囃子体験の様子

令和2年度



上野西小学校総合学習の様子

令和3年度



親子で歩こう！  
秋の城下町2021

評価軸③-17

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	<b>令和3年度</b>
項目	現在の状況	
大村神社例大祭 民俗文化財伝承・活用等事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成16年度～令和7年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	大村神社例大祭獅子舞・神輿・山車で使用する用具等の修理、復元新調等を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28・29年度:	阿保地区住民自治協議会のメンバーが中心となって11月2・3日に開催された例大祭獅子舞について、用具等の修繕をすることにより、地域文化の継承と歴史的風致の向上を図ることができると考えているが、修繕等の支援には至っていない。
平成30年度:	平成30年11月2・3日に秋祭りが開催された。
令和元年度:	令和元年11月2・3日に秋祭りが開催された。
令和2年度:	令和2年11月2・3日の秋祭りは、新型コロナウイルス感染拡大防止により神事のみの実施となった。
令和3年度:	令和2年11月2・3日の秋祭りは、新型コロナウイルス感染拡大防止により規模縮小(神事のみ)して実施。2日(宵宮祭)は午前は祭講の参拝、夕方から宵宮祭、3日(例大祭)は午前に秋季例大祭、正午に湯神楽が行われた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	大村神社例大祭獅子舞等について、市の無形民俗文化財として指定し、修繕が必要な用具等について地元と協議する。新型コロナウイルス感染拡大防止のためのイベント中止が続けば祭礼の継承や担い手の育成に影響が出てくる可能性がある。

状況を示す写真や資料等

平成29年度



獅子舞の様子

平成30年度



獅子舞の様子

令和元年度



獅子舞の様子



秋季例大祭・湯神楽

評価軸③-18

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
初瀬街道まつりイベント支援事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成17年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	獅子舞・和太鼓演奏・駕籠かき体験などのイベント、たわらや参宮講看板・阿保宿旧旅籠の暖簾・行燈・水車等の展示、初瀬街道ウォーキングやスタンプラリーなどの実施を支援する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	平成29年3月6日開催、約4,000人参加		
平成29年度:	平成30年3月4日開催、約4,000人参加、幟旗の新調に対して支援を行った。		
平成30年度:	平成31年3月3日開催、約3,000人参加。イベントスタッフを募集し、参加した学生らが中心となってTシャツの製作・販売を行なった。		
令和元年度:	令和2年3月1日開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として中止した。		
令和2年度:	新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として中止した。青山公民館で講看板を展示した。		
令和3年度:	新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として中止した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	イベントを実施している事務局の高齢化が進んでいる。NPOなどの組織の立ち上げが必要。新型コロナウイルス感染拡大防止のためのイベント中止が続けば、人々の交流や担い手の育成に影響が出る可能性がある。		

状況を示す写真や資料等

<p>平成29年度</p>  <p>初瀬街道まつりの賑わい①</p>	<p>平成30年度</p>  <p>初瀬街道まつりの賑わい</p>	<p>令和元年度</p> <p>初瀬街道まつり中止</p> <p>令和2年度</p> <p>初瀬街道まつり中止</p> <p>青山公民館での講看板展示</p> <p>令和3年度</p> <p>初瀬街道まつり中止</p>
<p>初瀬街道まつりの賑わい②</p> 	<p>平成30年度・令和2年度</p>  <p>街道の賑わいを伝える講看板の展示</p>	

評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
文化財説明看板設置事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成16年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	市内に所在する指定等文化財について、説明看板の新設・改修・修繕を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
指定文化財の価値を説明するため、所有者と協議し文化財説明看板の設置を順次実施している。			
平成28年度:	市指定天然記念物「種生のオオツクバネガシ」の説明看板1基を設置。		
平成29年度:	市指定有形文化財(彫刻)「射手神社(旧仏性寺)石造地藏菩薩」の説明看板1基を設置、蓮徳寺の既設看板1基の修理。		
平成30年度:	市指定史跡「松寿院供養塔」の説明看板1基を常住寺内に設置。		
令和元年度:	市指定有形文化財(歴史資料)「安政伊賀上野地震供養塔」の説明看板1基を慶明寺墓地内に設置。看板設置事業の継続が指定文化財の周知に寄与している。		
令和2年度:	県指定有形文化財(彫刻)「寺田の石造地藏菩薩坐像群」3箇所の説明看板3枚を設置。看板設置事業の継続が指定文化財の周知に寄与している。		
令和3年度:	伊賀市甲野極楽寺所蔵の文化財にかかる説明看板1基を設置。看板設置事業の継続が指定文化財の周知に寄与している。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	3枚の指定文化財看板を設置。指定文化財の件数が多いため未設置のものもある。既設の大きさや設置方法にこだわることなく、設置件数の増加を図りたい。		
状況を示す写真や資料等			

平成28年度



看板設置状況

平成29年度



看板設置状況

平成30年度



看板設置状況

令和元年度



看板設置状況



設置看板(種生のオオツクバネガシ)



設置看板(射手神社(旧仏性寺)石造地藏菩薩)



設置看板(松寿院供養塔)



設置看板(安政伊賀上野地震供養塔)

令和2年度



設置看板(寺田の石造地藏菩薩坐像群)



設置看板(極楽寺の市指定文化財)

評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
宿場・街道案内板等整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	令和2年度～令和7年度
支援事業名	市単独事業

計画に記載している内容 江戸期に整備された街道と宿場町の町並みや景観の保全を図りながら、市民をはじめ、多くの観光客が利活用することにより歴史的風致の維持及び向上を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和2年度: 街道及び宿場町において看板内容の案を作成したが事業化には至らなかった。

令和3年度: 地域と協議し、看板の内容や設置場所の検討を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	街道及び宿場町に地域とどのような看板・内容が必要か再確認し、看板の意匠や形態、材質、設置場所の具体的な計画を立てる。またハードの整備だけでなく、歴史的建造物や文化財の所在地の把握、地域の行事への参画など情報発信も並行して行う。
--	---

状況を示す写真や資料等

令和2年度



JR島ヶ原駅前の看板(現状)



近鉄青山町駅前の看板(現状)

令和3年度



大和街道沿いの設置場所検討

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
文化財の調査・研究及び条例に基づく指定の推進		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	未指定文化財については、調査・研究を実施しその価値を適切に判断し、必要に応じて指定に向けた取り組みを図っていく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	文化財保護審議会2回開催。県指定有形文化財(彫刻)に寺田の地藏菩薩坐像群が指定された。(平成29年2月2日)、成瀬平馬家長屋門(上野丸之内)と松寿院供養塔(長田)の2件を市指定文化財とした(平成29年3月28日)、指定文化財件数は439件となった。		
平成29年度:	文化財保護審議会2回開催。国重要無形民俗文化財に勝手神社の神事踊が指定された。(平成30年3月8日)伊賀国上柘植村并近江国和田・五反田村山論関係文書(上野丸之内)の1件を新たに市指定文化財とした(平成30年2月22日)、指定文化財件数は440件となった。		
平成30年度:	文化財保護審議会3回開催。県指定無形民俗文化財に日置神社の神事踊・大江の羯鼓踊・比自岐神社の祇園踊の3件(平成31年1月28日)、市指定有形文化財(建造物)に「旧上野市庁舎」、市指定有形文化財(歴史資料)に「明治7年伊賀上野博覧会図」と「伊州御城下破産損所絵図」の3件を指定した(平成31年3月26日)。指定文化財件数は444件となった。		
令和元年度:	文化財保護審議会(令和元年6月19日・12月27日、令和2年2月10日)3回開催。県指定有形文化財(古文書)に「伊賀甲賀山論関係文書」を指定(令和2年2月3日)。市指定有形文化財(考古資料)に「下郡遺跡出土木簡」、市指定有形文化財(建造物)旧上野市庁舎「附建築関係図面」を指定(令和2年3月24日)。指定文化財数は445件となった。適切な文化財指定によりその保護を図り、文化財愛護の精神の涵養を図った。		
令和2年度:	文化財保護審議会(令和2年6月23日・令和3年1月26日)2回開催。市指定無形民俗文化財に「伊賀のカンジョウナワ行事」を指定した。(令和3年3月)。指定文化財数は446件となった。適切な文化財指定により、その保護を図った。		
令和3年度:	文化財保護審議会(令和3年6月25日・令和4年1月26日)2回開催。市指定有形文化財(工芸品)に「大村神社梵鐘」を指定した(令和4年3月)。これにより指定文化財件数は502件となった。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	文化財指定だけでなく、登録文化財についてもより一層の登録を進める必要がある。		
状況を示す写真や資料等			

平成28年度県指定



有形文化財(彫刻)寺田の地藏菩薩坐像群

平成28年度市指定



有形文化財(建造物)成瀬平馬家長屋門



史跡・松寿院供養塔1

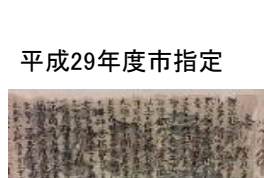


史跡・松寿院供養塔2

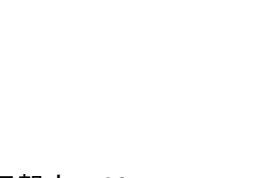
平成29年度国指定



重要無形民俗文化財・勝手神社の神事踊



有形文化財(古文書)伊賀国上柘植村并近江国和田・五反田村山論関係文書



無形民俗文化財・比自岐神社の祇園踊

平成30年度県指定



無形民俗文化財・日置神社の



無形民俗文化財・大江の羯鼓踊

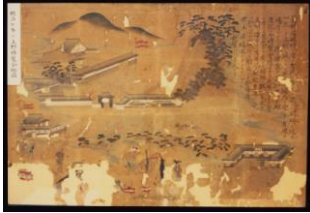


無形民俗文化財・比自岐神社の祇園踊

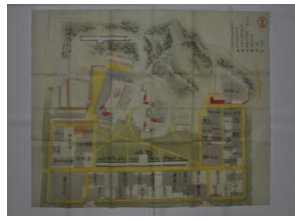
平成30年度市指定



有形文化財(建造物)旧上野市庁舎



有形文化財(歴史資料)  
明治7年伊賀上野博覧会図  
令和2年度 市指定



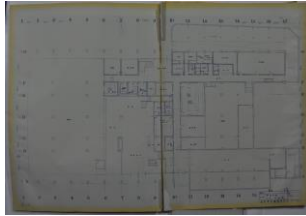
有形文化財(歴史資料) 伊州御城下破崖損所絵図



令和元年度県指定



有形文化財(古文書)伊賀甲賀山論関係文書



有形文化財(建造物)旧上野市庁舎  
附 建築関係図面

無形民俗文化財  
伊賀のカンジョウナワ行事

令和元年度市指定



有形文化財(考古資料)  
下郡遺跡出土木簡



令和3年度 市指定  
有形文化財(工芸品)大村神社梵鐘



進捗評価シート

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
			現在の状況
文化財の保護事業の推進			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	市消防本部や伊賀警察署と連携し、文化財の盗難に対する見回りや防災点検、住民への啓発活動を実施し、文化財の防犯・防災に対する意識の向上を図るように努める。また、文化財所有者や管理者等に対し、防犯設備や消防設備を可能な限り設置するよう指導を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	町井家住宅(栢川)防災設備点検事業、木造薬師如来坐像(長隆寺)防災設備整備事業、防災訓練3件実施。		
平成29年度:	町井家住宅防災設備点検事業、木造観世音菩薩坐像・勢至菩薩坐像(西光寺)防災施設整備工事、防災訓練5件実施。		
平成30年度:	町井家住宅防災設備点検事業、大村神社(青山)、徳楽寺(西高倉)、行者堂(島ヶ原)、町井家住宅(栢川)、大善寺(新堂)、防災訓練5件実施。		
令和元年度:	町井家住宅防災設備点検事業、猪田神社防災設備設置事業、大村神社防災設備修理事業、大村神社(阿保)、都美恵神社(柘植町)、滝仙寺(滝)、不動寺(沖)、九品寺(守田)、猪田神社(下郡)、防災訓練6件実施。定期的に所有者・地域・行政による防火防災訓練を実施することにより防火防災の意識や実践力が高められた。		
令和2年度:	町井家住宅防災設備点検事業(継続)、高倉神社防災施設整備事業(着手)、猪田神社防災施設整備事業完了に伴い防災訓練を実施した。毎年消防署単位で行われる防火防災訓練は、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となった。		
令和3年度:	町井家住宅防災設備点検事業(継続)では1回機器点検。高倉神社本殿ほか防災施設等整備事業では工事完了に伴い、防災訓練(10月9日)を実施したが、消防署単位で実施される防火防災訓練は、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となった。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	消防署と地域の連携により開催されているが、実施場所の固定化も見られることから、開催場所を毎年変えるなど文化財の防犯・防災の意識向上を図りたい。新型コロナウイルス感染拡大防止のため訓練等が中止となっており、文化財の防火防災の意識や活動が低下する可能性がある。		

状況を示す写真や資料等

平成28年度 防災訓練	平成29年度 防災訓練	平成30年度 防災訓練	令和元年度 防災訓練
			
愛宕神社 平成29年1月21日	観菩提寺 平成30年1月28日	大村神社 平成31年1月26日	滝仙寺 令和2年1月25日
			
佐々神社 平成29年1月22日	俳聖殿 平成30年1月30日	町井家住宅 平成31年1月26日	不動寺 令和2年2月2日
令和2年度 防災訓練	令和3年度 防災訓練		
			
猪田神社 令和2年11月21日	高倉神社 令和3年10月9日		

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
文化財の保存・活用の普及・啓発		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	市内に所在する文化財について、広く市民や観光客に対し関心を持ってもらうことが重要であり、市ではこれまでに文化財講座、市内小学校への出前講座、資料館、文化財施設における出張講座、市広報へ文化財情報の掲載等を通じて市民への啓発活動を実施してきた。今後も、学習会やケーブルテレビなどを活用した情報発信を継続的に行う必要がある。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	柘植歴史民俗資料館企画展を4回、上野歴史民俗資料館特別展等を3回実施、オオサンショウウオ観察会を1回、書道講座を2回、バスツアーを1回、ふるさと学習スタンプラリー・夏休み親子で歩こう! 城下町を1回実施。		
平成29年度:	柘植歴史民俗資料館企画展を4回、オオサンショウウオ観察会を1回、旧崇広堂書道講座を1回、国分寺サミット開催、バスツアーを1回実施。		
平成30年度:	柘植歴史民俗資料館企画展を4回、公開講座「春日神社と壬生野惣荘」1回実施、資料館・学校での説明会を実施。		
令和元年度:	柘植歴史民俗資料館企画展(4回)を実施し、公開講座「春日神社の絵馬」、府中地区文化財ウォーク、市指定文化財旧上野市庁舎見学会、府中地区文化財講座を開催。普及啓発活動により文化財の保護の意識が高められた。		
令和2年度:	公開講座「春日神社と宮座行事」、府中地区文化財ウォーク・文化財講演会が新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みにより中止した。市庁舎での伊賀焼、府中地区での史跡伊賀国庁跡出土の考古資料を展示した。		
令和3年度:	春日神社拝殿解体修理に伴う第3回公開講座「春日神社と宮座行事」開催(7月16日)、阿保地区住民自治協議会主催第8回歴史・文化公開講座「阿保の歴史と文化財」(10月16日)、市内小学校の庁舎見学で校区の文化財を紹介。(6校)		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	文化財を身近に感じていただけるようなイベントを定期的にも実施し、情報発信を継続していきたい。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演会やウォークを中止としたが、人数を減らした活動など工夫が必要である。		
状況を示す写真や資料等			
平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
			
オオサンショウウオ観察会 平成28年8月20日	全国国分寺サミット 平成29年11月10・11日	柘植歴史民俗資料館 秋季企画展	柘植歴史民俗資料館 春季企画展
			
伊賀の史跡めぐりバスツアー 平成28年11月26日 令和2年度	文化財めぐりバスツアー 平成29年11月25日 令和3年度	春日神社第1回公開講座 平成30年12月8日	旧上野市庁舎見学会 令和元年12月8日
			
伊賀市役所での伊賀焼の展示	春日神社第3回公開講座 令和3年7月16日	大山田郷土資料館 第1回企画展	

評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
埋蔵文化財の保護		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容  
 市においては、旧石器時代から近世に至るまでの周知の埋蔵文化財包蔵地が数多く確認されていて、その総数は2,700箇所を超える。周知の埋蔵文化財包蔵地における開発行為については、文化財保護法に基づく届出を受け、三重県教育委員会と調整を図りつつ、開発業者と協議を行い、できる限り埋蔵文化財の保護を図ることに努める。開発行為により遺構が失われる場合は、発掘調査を実施し、記録保存を図るとともに、その調査成果の公表を行う。また、出土遺物等についても適切な保管・管理を行うとともに、適宜資料館等において展示していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度:	本発掘調査2件、試掘調査11件、立会調査7件。
平成29年度:	本発掘調査1件、試掘調査7件、立会調査9件。
平成30年度:	試掘調査5件、立会調査23件。
令和元年度:	試掘調査15件、立会調査16件。開発に対して立会・試掘の実施により埋蔵文化財の記録保存が図られた。
令和2年度:	本発掘調査1件、試掘調査3件、立会調査12件。開発に対して立会・試掘の実施により埋蔵文化財の記録保存が図られた。
令和3年度:	本発掘調査1件、試掘調査5件、立会調査10件。開発での調査の実施により、埋蔵文化財の記録保存が図られた。

進捗状況 ※計画年次との対応

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	景気の動向により照会や調査の件数に増減が見られるが、近年は太陽光発電施設設置や宅地開発等が増加傾向にあり、調査担当者不足が課題となっている。

状況を示す写真や資料等

<p>平成28年度</p>  <p>中山寺院跡調査</p>	<p>平成29年度</p>  <p>有井遺跡発掘調査</p>	<p>平成30年度</p>  <p>上野城跡試掘調査</p>	<p>令和元年度</p>  <p>上野城跡(成瀬平馬家長屋門)調査</p>
<p>野台城、野台古墳群発掘調査</p> 	<p>令和2年度</p>  <p>上野城跡(成瀬平馬家長屋門)発掘調査</p>	<p>令和3年度</p>  <p>西明寺遺跡発掘調査</p>	

## 評価軸⑤-1

## 効果・影響等に関する報道

評価対象年度		令和3年度
報道等タイトル	年月日	
だんじり 街をゆく	令和3年4月19日	
だんじり模型 伊賀市に	令和3年5月1日	
ノハナショウブ見ごろ	令和3年6月4日	
ノハナショウブ開花 地元企業も保全活動に協力 伊賀市で	令和3年6月4日	
ノハナショウブ 地域の宝 守りたい 伊賀白鳳高生 群生地で除草の手伝い	令和3年6月5日	
たいまつ掲げ「田の虫送り」伊賀・諏訪神社 住民や子どもら40人	令和3年7月6日	
だんじり2年連続中止 土日に展示や演奏 伊賀・上野天神祭	令和3年7月26日	
鬼行列と楼車 今年も中止 上野天神祭実行委員会「コロナ収束見えず」	令和3年7月27日	
上野天神祭 鬼行列・だんじり巡行 2年連続の中止	令和3年7月27日	
2年ぶり 神輿巡行へ 上野天神祭だんじり行事 「楼車」と鬼行列は中止	令和3年7月27日	
拝殿修理間近で見学 伊賀・春日神社 市民ら30人	令和3年7月28日	
文化財の維持保存へ職人集結 伊賀の常住寺 瓦を点検、掃除	令和3年8月9日	
竹あかり 心の癒やしに 伊賀・春日神社	令和3年8月18日	
芭蕉祭 縮小開催 記念館の特別展では新たな書簡公開	令和3年9月27日	
「いがぶら」2年ぶり復活 組子行灯作り・城下町ノルディックウォーキング・忍者体験・・・	令和3年9月15日	
旧上野ふれあいプラザ「提案型」入札で売却へ 伊賀市	令和3年9月16日	
伊賀の七福神巡ろう 11月から7社寺参拝でスタンプ、御朱印	令和3年9月29日	
伊賀学検定ドリルに改定版 社会変化に合わせ 上野商議所	令和3年9月30日	
はやし練習 伝統の継承へ 巡行は2年連続中止	令和3年10月22日	
観光やまち歩きの一助に「芭蕉路」のイラストマップ設置 伊賀	令和3年10月23日	
上野天神祭巡行 来年こそ	令和3年10月24日	
伝統絶やさない 上野天神祭 楼車で子ども 囃子演奏	令和3年10月24日	
祭り彩る 屏風や面 伊賀で上野天神祭 コロナで縮小、工夫の展示	令和3年10月24日	
規模縮小し上野天神祭	令和3年10月24日	
疫病封じ願い 神輿巡行 上野天神祭 鬼ひょうろつき 子泣き叫ぶ	令和3年10月25日	
芭蕉路マップ刷新 パネルに 伊賀の実行委、商店街活性化へ	令和3年10月30日	
通行軽やか、整備完成 上野公園内、回遊4ルート 車椅子や高齢者、負担軽減 伊賀	令和3年11月10日	
旧崇広堂の歴史たどる 上野図書館で企画展「学びの記録」	令和3年11月11日	
上野公園の園路整備事業が終了 車いすなど通やすく	令和3年11月11日	
武将 築城「預治思想」マルチな高虎さん 幕藩体制安定へ貢献 城下町で敬愛続く	令和4年1月5日	
故種月さんの水墨画 美しい漆芸とともに 伊賀で特別展	令和4年1月14日	
遊休農地で酒米 純米大吟醸が完成 「元頭」地元で販売へ 伊賀・島ヶ原地域活性化目指し	令和4年1月27日	
文化財も歴史探訪もネットで楽しもう！ 伊賀・デジタルミュージアム全5テーマ解禁	令和4年1月29日	
忍者の「正心」ダンスで 伊賀上野城からライブ配信 PVも 忍者の日 2月22日 ケント・モリさん見参	令和4年2月20日	
忍者の日ライブ 動画じわり人気 ケントさんらのダンス ユーチューブ公開 伊賀上野城で迫力の20分	令和4年3月3日	
伊賀・大山田の美 技法を駆使し撮影 31日まで写真展 郷土資料館	令和4年3月19日	
「大村神社梵鐘」市有形文化財に 伊賀	令和4年3月24日	
「芭蕉翁生家」改修終了	令和4年3月30日	

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重点区域あるいは歴史的風致等において歴史的建造物等を積極的に活用しており、その事例が新聞等で報道された。新型コロナウイルス感染拡大に伴う祭礼の対応や今後の有り方などが取り上げられた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	新型コロナウイルス感染拡大に伴い祭礼やイベント等が縮小・中止されたが、来年こそはとの気持ちが伝わってきている。小規模あるいは従来と異なった形でのかわりにより、祭礼等へのかわりの距離感が近くなったと考えられる。来年度も祭礼・イベント等の記事を幅広く収集していく。

状況を示す写真や資料等

評価軸⑥-1

その他(効果等)

評価対象年度

令和3年度

項目

歴史まちづくりの効果

定性的・定量的評価(自由記述)

重点区域におけるイベント参加者数及び文化財等施設の入館者数の推移と各事業実施状況

平成28年度から平成30年度にかけて、上野城下町・島ヶ原・阿保区域とも入館者・参加者ともに増加・維持されていたが、令和元年度以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響が出始め、令和2年度は激減した。令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響により、減少傾向が継続している。

指定・登録文化財及び歴史的形成建造物指定・候補の推移

(令和2年度)指定・登録文化財の件数は、前年比10%増、歴史的形成建造物指定・候補の件数は8%増となった。(令和3年度)指定・登録文化財の件数は、前年比1%増、歴史的形成建造物指定・候補の件数、前年比10%増である。

個別事業実施状況

(令和2年度)21事業のうち前年度まで終了した事業が4事業、実施中が12事業、未実施が5事業となっている。令和2年度、12事業のうち1事業が完了した。(令和3年度)23事業の内、前年度までに5事業が完了している。13事業を実施し、本年度4事業が完了した。継続は9事業である。未実施事業は5事業。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画の進捗に影響あり  
□計画の進捗に影響なし

文化財等施設の入館者数及びイベント参加者数は新型コロナウイルス感染拡大に伴い激減しているが、現在実施している事業は進捗を図り、文化財や歴史的形成建造物の保護をさらに進める。

状況を示す写真や資料等

文化財等施設の入館者数及びイベントの参加者数の推移

重点区域名	施設名	区分	H28年度(人)	H29年度(人)	H30年度(人)	R01年度(人)	R02年度(人)	令和4年3月31日現在
上野城下町	伊賀文化産業城	城内	106,692	103,925	99,785	94,920	79,315	52,457
	伊賀流忍者博物館		193,813	195,496	180,432	152,192	60,164	59,547
	旧崇広堂		10,550	13,677	11,095	11,559	5,079	10,462
	芭蕉翁記念館		12,053	16,329	13,736	12,425	7,147	6,894
	だんじり会館		15,617	16,237	22,716	18,701	7,276	3,669
	伊賀伝統伝承館(くみひも)	—	—	19,193	16,845	10,274	9,313	
	小計	338,725	345,664	346,947	306,642	169,425	136,332	
	入交家住宅	城下町	3,593	3,190	3,400	2,740	1,991	2,883
	芭蕉翁生家		6,508	7,963	14,053	12,425	工事中	工事中
	旧小田小学校本館		2,952	2,602	2,156	1,919	1,078	1,650
	赤井家住宅		21,876	20,252	19,073	19,024	6,702	7,951
	養虫庵	4,918	6,410	2,991	3,022	1,826	1,526	
	小計	39,847	40,417	41,673	39,130	11,597	6,482	
	薪能	城内	1,000	1,100	1,000	1,200	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	芭蕉祭		500	500	500	事業休止により中止	170	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催予定未定
伊賀上野NINJAフェスタ	城下町	40,000	36,000	32,000	33,000	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
お城のまわりライトアップイベント		13,000	16,000	18,000	18,000	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
にぎわいフェスタ		56,000	65,000	50,000	50,000	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
灯のpromナード/灯りと忍びの城下町		5,229	4,224	2,742	2,000	3,000	3,000	
上野天神祭		56,000	18,000	179,000	183,000	4,000	1,000(2023年度・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	
小計	171,729	140,824	283,242	287,200	7,170	5,000		
島ヶ原	竹灯りの宴	1,000	1,000	2,000	1,800	500(単年単行灯展示)	400	
	秋祭	2,000	2,000	2,000	1,000	500(8地区を巡回・奉納)	950(2日間・8地区巡回)	
	修正会	2,500	2,500	2,500	2,000	300(藩小集繪)	300(規模縮小)	
	合計	5,500	5,500	6,500	4,800	1,300	1,650	
阿保	伊賀市ミュージアム青山讃頌舎	—	—	—	—	2,686	2,991	
	秋祭	1,500	1,500	1,500	1,500	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止	
	初瀬街道まつり	4,000	4,000	3,000	3,000	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
合計	6,500	6,500	4,500	1,500	2,686	2,991		

※ 8月27日～9月30日緊急事態宣言発令

状況を示す写真や資料等

指定・登録文化財及び歴史的な形成建造物指定・候補の推移

指定・登録文化財及び歴史的な形成建造物		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
国指定	件数	43	44	44	44	44	44
県指定	件数	112	111	114	115	115	115
市指定	件数	284	285	286	286	287	288
計		439	440	444	445	446	447
国選択	件数	1	1	1	1	1	1
国登録	件数	45	48	48	48	52	52
市登録	件数	2	2	2	2	2	2
計		48	51	51	51	55	55
合計		487	491	495	496	501	502
歴史的な形成建造物	指定件数	21	21	24	27	33	36
	候補件数	6	6	6	8	5	7
合計		27	27	30	35	38	43

個別事業実施状況

No.	事業名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1	史跡上野城跡保存整備事業	整備完了	—	—	—	—	—
2	史跡旧崇広堂保存整備事業	修理完了	—	—	—	—	—
3	徳聖殿等消防施設整備事業	設置完了	—	—	—	—	—
4	善日神社拝殿解体修理事業	10% (設計・周辺整備)	20% (解体)	40% (解体・部材修理)	50% (部材修理)	70% (組み立て)	96% (屋根復旧他)
5	登録有形文化財建造物美観向上事業	—	—	—	—	—	100% 屋根塗装等完了
6	ヘリテージマネージャー活動支援事業	協議		3件登録	4件調査・申請	3件調査	3件調査
7	伊賀空き家バンク事業	物件成約数6世帯	物件成約数17世帯	物件成約数40世帯	物件成約数86世帯	物件成約数28世帯	物件成約数31世帯
8	松生家活用事業	ハハトコ食堂	ハハトコ食堂	ハハトコ食堂	西町やかかん	西町やかかん	西町やかかん
9	まち巡り拠点施設整備事業 (成瀬平馬歴史館活用事業)	指定・調査	設計	工事	工事	施設完成	—
10	修景助成事業	助成3件	助成5件	助成0件	助成0件 相談4件	助成0件 相談4件	助成件数0件 相談件数4件
11	芭蕉翁生家施設改修整備事業	協議		調査	設計	施工中	改修整備事業完了
12	古民家等再生活用事業	協議			工事	2軒開業	1軒開業
13	ポケットパーク整備事業	周辺整備	周辺整備	設計	工事・施設完成	—	—
14	道路美化事業 (上野城下町区域)	延長260m施工	延長250m施工	延長100m施工	延長220m施工	延長227m施工	延長220m施工完了
15	上野公園園路整備事業	—	—	—	—	—	歩道延長400m完了
16	道路美化による歩行者空間整備事業 (島ヶ原区域)	協議					
17	宿場町景観保存整備事業 (島ヶ原区域)	協議					
18	上野天神祭のたんじり行事 民俗文化財伝承・活用等事業 (保存事業)	雪洞・太鼓台修理	御簾新調・楼車修理	楼車修理・楼車車輪修理	楼車車輪修理・幕新調	幕新調	幕新調 (節水引漏復元新調完了)
19	上野天神祭のたんじり行事 民俗文化財伝承・活用等事業 (活用事業)	お囃子体験	お囃子体験	城下町散策・お囃子体験	城下町散策・お囃子体験・総合学習	総合学習	城下町散策・お囃子体験・総合学習
20	大村神社例大祭 民俗文化財伝承・活用等事業	協議					
21	初瀬街道まつりイベント支援事業	協議					
22	文化財説明看板設置事業	1基	1基	1基	1基	3基	1基
23	欄干・街並家内看板等整備事業	—	—	—	—	協議	

評価対象年度 令和4年度

・法定協議会等におけるコメント

コメントが出された会議等の名称: 書面での意見聴取

(コメントの概要)

(今後の対応方針)

- ・現在、実施中の事業については着実に進捗を図っていく。
- ・歴史的風致形成建造物の候補の候補は指定し、候補を発掘し、所有者との協議を通じて歴史的風致の維持に努める。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みにより、本来の形ではないものの展示や説明などこれまでのにない取り組みが行われており、より深く祭りに関わることが出来ている。
- ・未実施の事業は、課題を共有し、解決につながる事業の具体化に地域と協議を継続する。
- ・講演会・ウォーク、インスタグラムの活用等を通じて、伊賀市の魅力を発信するとともに歴まち計画の主旨や事業内容の周知を図る。
- ・重点区域において、新たな課題や問題を洗い出し、計画に取り上げる必要のあるものは取り上げ、具体的な事業も検討する。

(計画全体について(意見))